

日本史

【問題１】律令制的支配に関する史料を読んで、下の問い（問１～問10）に答えなさい。（史料は一部省略したり、書き改めたりしたところもある。）

臣、去にし^㉑寛平五年に^㉒備中介に任ず。かの国の下道郡に、邇磨郷あり。ここにかの国の^㉓風土記を見るに、^㉔皇極天皇の六年に、大唐の將軍蘇定方、の軍を率ゐを伐つ。使を遣はして救はむことを乞ふ。天皇筑紫に行幸したまひて、將に救の兵を出さむとす。……

^㉕天平神護年中に、右大臣^㉖吉備朝臣、大臣といふをもて本郡の大領を兼ねたり。試みにこの郷の戸口を計へしに、纔に^㉗課丁^{わづか}千九百余人ありき。貞観の初めに、故民部卿藤原保則朝臣、かの国の介たりし時に、……大帳を計ふるの次に、その課丁^{けみ}を閲せしに、七十余人有りしのみ。

（出典 意見封事十二箇条）

問１ 下線部^㉑の「寛平五年」は西暦893年であるが、その翌年の出来事に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 最初の勅撰和歌集『古今和歌集』が完成した。
- ② 大納言伴善男が応天門の変をおこした。
- ③ 坂上田村麻呂が蝦夷征討をおこなった。
- ④ 遣唐使の派遣が停止された。

問２ 下線部^㉔の「寛平五年」は宇多天皇の治世にあたるが、宇多天皇の事績に関連する文X、Yについて、その正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

X 宮中の警備に当たる滝口の武者をおいた。

Y 阿衡の紛議では、藤原基経に屈服した。

- ① X－正 Y－正 ② X－正 Y－誤 ③ X－誤 Y－正 ④ X－誤 Y－誤

問３ 下線部^㉒の「備中」を含む県として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 福岡県 ② 岡山県 ③ 徳島県 ④ 福井県

問4 下線部㉔の「風土記」に関連する文 X、Y について、その正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

X 桓武天皇は平安京が完成すると、諸国に『風土記』の撰進を命じた。

Y 『備中国風土記』は完全な形で現存している。

- ① X－正 Y－正 ② X－正 Y－誤 ③ X－誤 Y－正 ④ X－誤 Y－誤

問5 下線部㉕の「皇極天皇」が重祚した後の名称として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 推古天皇 ② 孝徳天皇 ③ 齐明天皇 ④ 一条天皇

問6 と に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ア 任那 イ 高句麗 ② ア 新羅 イ 百済
③ ア 高句麗 イ 新羅 ④ ア 百済 イ 任那

問7 下線部㉖の「天平神護年中」に在位していた天皇を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 称徳天皇 ② 聖武天皇 ③ 崇峻天皇 ④ 欽明天皇

問8 下線部㉗の「吉備朝臣」(吉備真備)に関連する文 X、Y について、その正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

X 吉備真備は唐に留学したことがある。

Y 吉備真備は三筆の一人である橘逸勢の顧問として政権に参画した。

- ① X－正 Y－正 ② X－正 Y－誤 ③ X－誤 Y－正 ④ X－誤 Y－誤

問9 下線部⑧の「課丁」とは調庸を負担する男子のことであるが、養老令に定める課丁に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 9

- ① 課丁は年齢に応じて正丁（20～70歳の男性）と次丁（6～19歳の男性）の二つに分類された。
- ② 次丁の調の負担は、正丁の3分の1であった。
- ③ 賤民の正丁は、通常の調のほかに染料などの副物を納めなければならなかった。
- ④ 朝廷は戸籍や計帳によって課丁の数を把握しようとした。

問10 ウにあてはまる語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 10

- ① 菅原道真 ② 阿倍仲麻呂 ③ 三善清行 ④ 大伴家持

【問題2】中世の政治に関する次の文章を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

④白河天皇は、1086（応徳3）年に位を堀河天皇にゆづった後、みずから上皇（院）として院庁を開き、政治の実権を握る院政を開始した。以後、⑥院政は、白河上皇・鳥羽上皇・後白河上皇と、100年余りも続いた。上皇は、仏教を厚く信仰し、出家して法皇となり、アなどの多くの大寺院を造営した。また、しばしば熊野詣やイを繰り返した。

この時代、後白河天皇（上皇）と関わり、平氏の勢力を飛躍的にのぼしたのが、⑤平清盛である。1156（保元元）年、鳥羽法皇が没すると、崇徳上皇・後白河天皇兄弟、および藤原忠通・頼長兄弟の対立がからみ、④保元の乱が勃発した。清盛は、源義朝らとともに後白河天皇の側につき勝利をおさめた。この戦いの後、崇徳上皇はウに流され、源為義は処刑された。また、1159（平治元）年には、藤原通憲（信西）が平清盛と、藤原信頼が源義朝と結んで勢力を争った⑥平治の乱が勃発した。平治の乱後、清盛は後白河上皇を武力で支えて昇進をとげるなど、権勢を拡大した。この頃、清盛の一族も高位高官にのぼるなど、⑦平氏は全盛期を迎えた。平氏の経済的基盤となったのは⑧日宋貿易などであるが、清盛は、エを修築するなどして、この貿易を推進した。

問1 下線部④に関連して、白河天皇（上皇）に関する次の記述Ⅰ～Ⅲについて、その正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 11

- Ⅰ 後三条天皇を父とする。
- Ⅱ 外国からの侵略にそなえるために、北面の武士を組織した。
- Ⅲ みずから今様を学んで『梁塵秘抄』を編んだ。

- ① Ⅰ—正 Ⅱ—誤 Ⅲ—正
- ② Ⅰ—正 Ⅱ—誤 Ⅲ—誤
- ③ Ⅰ—誤 Ⅱ—正 Ⅲ—正
- ④ Ⅰ—誤 Ⅱ—正 Ⅲ—誤

問2 下線部⑥に関連して、鳥羽上皇が伝えた荘園群Aと後白河上皇が寄進した荘園群Bは、それぞれ鎌倉時代の末期には大覚寺統・持明院統に継承され、その経済的基盤となった。A Bに入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 12

- ① A—長講堂領 B—八条〔女〕院領
- ② A—長講堂領 B—平家没官領
- ③ A—八条〔女〕院領 B—平家没官領
- ④ A—八条〔女〕院領 B—長講堂領

問3 下線部⑥に関連して、院政期に建立された阿弥陀堂として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 13

- ① 白水阿弥陀堂
- ② 唐招提寺金堂
- ③ 中尊寺金色堂
- ④ 富貴寺大堂

問4 ア イ に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 14

- | | |
|-----------|--------|
| ① アー六波羅蜜寺 | イー善光寺詣 |
| ② アー六波羅蜜寺 | イー高野詣 |
| ③ アー六勝寺 | イー善光寺詣 |
| ④ アー六勝寺 | イー高野詣 |

問5 下線部⑦の「平清盛」に関する次の記述Ⅰ～Ⅲについて、その正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 15

- Ⅰ 伊勢神宮を平家一門の氏神とし、『法華経』などの写経を奉納した。
- Ⅱ 武家として最初の太政大臣となった。
- Ⅲ 娘の徳子が生んだ子を安徳天皇として即位させた。

- ① Ⅰー正 Ⅱー正 Ⅲー誤
- ② Ⅰー正 Ⅱー誤 Ⅲー誤
- ③ Ⅰー誤 Ⅱー正 Ⅲー正
- ④ Ⅰー誤 Ⅱー誤 Ⅲー正

問6 下線部⑧の「保元の乱」の後、後白河上皇（法皇）の命によって制作され、蓮華王院の宝蔵におさめられた絵巻として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 16

- ① 年中行事絵巻
- ② 信貴山縁起絵巻
- ③ 源氏物語絵巻
- ④ 伴大納言絵巻

問7 下線部㉔の「平治の乱」に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 17

- ① 信頼と義朝は後鳥羽上皇を幽閉した。
- ② 信頼と義朝は通憲を死に至らしめた。
- ③ 平治の乱後、義朝は家臣に謀殺された。
- ④ 平治の乱後、源頼朝は伊豆に流された。

問8 下線部㉕に関連して、『平家物語』では平氏の繁栄の様子が「日本秋津嶋に纔に六十六箇国、平家 X の国卅余箇国、既に半国にこえたり」と伝えられている。Xに入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 18

- ① 領地
- ② 知行
- ③ 守護
- ④ 荘園

問9 下線部㉖の「日宋貿易」に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 19

- ① 平忠盛が博多で日宋貿易に着手した。
- ② 日宋貿易は、宋（南宋）が公認した貿易の証として、発給した勘合を用いておこなわれた。
- ③ 宋（南宋）から輸入された陶磁器として、青磁鳳凰耳花生がある。
- ④ 日宋貿易によってもたらされた宋銭や書籍などは、その後の日本の文化や経済に大きな影響を与えた。

問10 ウ エに入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 20

- ① ウー隠岐 エー大輪田泊
- ② ウー隠岐 エー大湊
- ③ ウー讃岐 エー大輪田泊
- ④ ウー讃岐 エー大湊

【問題3】18世紀頃の政治・社会に関する次の文章を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

8歳で死去した徳川家継のあとを継いだ徳川吉宗は、将軍職にあった29年の間に様々な幕政改革を行った。

吉宗は、以来の④側近政治をやめ、御用取次を新設して将軍の意思を幕政に反映させるようにし、政策を実行するための⑥有能な人材を多く登用した。また、吉宗自身も荻生徂徠や室鳩巢らのを用いて改革に取り組んだ。

吉宗が取り組んだ幕政改革としては、金公事を幕府に訴えさせずに当事者間で解決させるようにしたことや、支出をおさえる法令の制定、大名には⑤参勤交代の負担軽減と引きかえに④幕府へ臨時に米を上納させるなどの財政改革が挙げられる。また、年貢の増徴を目指して⑥年貢率の引き上げや幕領の代官らに対する徹底的な不正の摘発をおこなった他、新田開発をすすめたことで、①幕府の石高は増加した。このように米の安定供給に尽力したことから吉宗は「」と呼ばれた。

吉宗のあと、徳川家重を経て徳川家治が将軍になると、側用人から老中となった田沼意次が実権を握るようになる。17世紀後半から増加していた一揆や、享保の飢饉などによって行き詰まりを見せていた幕府財政の立て直しとして、意次は経済活動を活発にさせることで生まれる富の一部を財源として取り込むことを考え、運上や冥加などの営業税の増収を目論んで株仲間を広く公認した。また、らを蝦夷地に派遣したのも、蝦夷地の開発だけでなく、ロシア人との交易の可能性を調査する目的もあった。意次の経済政策には商人の力に負うところが多く、その結果として、民間の学問・文化・芸術の多様な発展を促すのと同時に、幕府役人のあいだで賄賂や縁故による人事の横行などの腐敗も招くことになった。

天明の飢饉による百姓一揆や打ちこわしが頻発するなか、意次の子・田沼意知が江戸城内で刺殺されるという事件がおこり、意次の勢力は著しく減退し、家治の死後まもなく意次は老中を罷免され、多くの政策も中止となった。

問1 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 徳川家綱
- ② 徳川家宣
- ③ 徳川家光
- ④ 徳川綱吉

問2 下線部②の「側近政治」に関連して、の側用人として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 伊藤仁斎
- ② 保科正之
- ③ 堀田正俊
- ④ 柳沢吉保

問3 下線部③の「有能な人材を多く登用した」について、徳川吉宗が登用した人物として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 青木昆陽
- ② 大岡忠相
- ③ 佐藤信淵
- ④ 田中丘隅

問4 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 儒学者
- ② 蘭学者
- ③ 天文方
- ④ 仏教僧

問5 下線部④の「参勤交代の負担軽減」に関連して、徳川吉宗がおこなった負担軽減について述べる次の文の正誤の組み合わせとして最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

X 参勤交代の在府期間を半減した。

Y 参勤交代の頻度を1年ごとから3年に1回とした。

- ① X—正 Y—正
- ② X—正 Y—誤
- ③ X—誤 Y—正
- ④ X—誤 Y—誤

問6 下線部㉔の「幕府へ臨時に米を上納させる」について、この施策として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 26

- ① 上げ米
- ② 囲米
- ③ 棄捐令
- ④ 御用金

問7 下線部㉕の「年貢率の引き上げ」について、年貢率を引き上げる一方で、新たに採用された税率を定める方法として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

27

- ① 京枰の採用
- ② 公用銭の採用
- ③ 検見法の採用
- ④ 定免法の採用

問8 下線部㉖の「幕府の石高は増加した」について、徳川吉宗の諸政策によって増加した幕府の石高の割合として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 28

- ① 1割以上
- ② 3割以上
- ③ 5割以上
- ④ 7割以上

問9 ㉗に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

29

- ① 犬公方
- ② 古河公方
- ③ 堀越公方
- ④ 米公方

問10 ㉘に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

30

- ① 伊能忠敬
- ② 高橋至時
- ③ 間宮林蔵
- ④ 最上徳内

【問題 4】幕末の実学志向の強まりについて述べた次の文章を読んで、下の問い（問 1 ～問10）に答えなさい。

欧米列強のアジア進出によって対外的危機意識が高まると、国内の実学志向が強まった。幕府や諸藩は近代化をはかるため、欧米諸国の技術の受け入れを進めたが、当初の課題は、欧米では産業革命前のレベルの軍事技術の導入であった。なお、幕府で中心となって取り組んだのは、品川台場の築造にも携わった代官の である。

ペリーの来航によって開国すると、幕府は江戸に蕃書調所と講武所を設置し、 では海軍伝習を開始した。こうして、日本にも産業革命後の機械製造技術が伝えられるようになり、1860（万延元）年には、㉑日米修好通商条約の批准書交換に際し、海軍伝習を受けた㉒勝海舟らが咸臨丸でを横断した。また、㉓洋書調所（もとの蕃書調所）の教官だった西周や津田真道をはじめとして、㉔諸藩も海外へ留学生を派遣している。なお、当初、洋学学習者や留学生たちは軍事技術と㉕医学の導入を目的としたが、のちにその関心は様々な分野に広がっていった。

㉖日米修好通商条約により開港された横浜には外国人宣教師や新聞記者が来日し、彼らを通じて欧米の文化が紹介されることとなった。こうして㉗攘夷の考えはしだいに弱まり、欧米をみならい近代化を進めるべきという声が強まっていった。

問 1 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 橋本左内
- ② 藤田東湖
- ③ 江川太郎左衛門（坦庵）
- ④ 吉村虎太郎

問 2 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 箱館
- ② 新潟
- ③ 兵庫
- ④ 長崎

問3 下線部④の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

33

- ① 初代アメリカ総領事ブチャーチンが通商条約の締結を強く求めた。
- ② 老中首座阿部正弘が勅許をえないまま調印を断行した。
- ③ 日本の関税については、日本に税率の決定権が認められた。
- ④ 幕府は、オランダ・ロシア・イギリス・フランスとも類似の条約を結んだ。

問4 下線部⑤の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

34

- ① 水戸藩の出身である。
- ② 戊辰戦争の際、西郷隆盛と会見し、江戸無血開城に努力した。
- ③ 明治政府では、参議兼陸軍卿に任じられた。
- ④ 明治天皇の名代としてパリ万国博覧会に派遣された。

問5 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

35

- ① 太平洋
- ② 日本海
- ③ 大西洋
- ④ インド洋

問6 下線部⑥の西周と津田真道が幕末に留学した国として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① アメリカ
- ② オランダ
- ③ ロシア
- ④ フランス

問7 下線部⑦に関連して、幕末に長州藩からイギリスへ留学した人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 伊藤博文
- ② 五代友厚
- ③ 高杉晋作
- ④ 寺島宗則

問 8 下線部㉔に関連して、1858（安政 5）年に江戸で種痘所を設置した蘭医として最も適切な人物を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 38

- ① 大村益次郎
- ② 後藤新平
- ③ 伊東玄朴
- ④ 北里柴三郎

問 9 下線部㉕に関連して、幕末の貿易についての説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 39

- ① 貿易は、開港場に設けられた居留地でおこなわれた。
- ② 南北戦争がおきたこともあり、フランスとの取引が一番多かった。
- ③ 貿易は、大幅な輸出超過となり、物価が上昇した。
- ④ 幕府は、金貨の海外流出を防ぐため、金貨の改鑄をおこない品質を引き下げた。

問10 下線部㉖に関連して、幕末期に攘夷派の武士や志士がおこした事件として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 40

- ① 生野の変
- ② 生麦事件
- ③ 天誅組の変
- ④ 虎の門事件